



SQUARE-01
私、人と関わるのが好きです
p.49



SQUARE-02
骨董市・朝市へ行こう
p.50

SQUARE



SQUARE-03
首都圏社会人のための
ネットワークリスト
p.64



SQUARE-04
MP 駆け込み 110 番
p.68

MPコミュニケーション広場

仕事も遊びも友だちも、あなたにとっての最高のパートナーを見つけることが大切です。
人も情報も満載のこの広場なら、まだ見ぬあなたとの出会いを待っている人がきっといるはず。
人との出会いが大好きな、各分野で活躍している人のインタビューをはじめ、マーケット情報からサークル、心の相談相手など、
あなたの興味を引くスポットへ。今すぐアクセスしてください！

SQUARE >>> 01

INTERVIEW | 私、人と関わるのが好きです... 137



広島鐘製造所 代表取締役社長

なかずのりこ 中洲 紀子さん

1959年広島県生まれ。高校卒業後、銀行勤務。退職後、大手企業系列会社の経理担当などを経て、結婚、出産、専業主婦生活に。約10年前に先代である父の言葉を受け「広島鐘製造所」に経理担当として入社。2007年には3代目社長に就任。

人生何が起こるかわからない 専業主婦から社長への転身！

ヤスリのトップブランド「魚地球印」を製造する広島鐘（やすり）製造所。その三代目社長が中洲紀子さんだ。ものづくり最前線を託された女社長の人材育成術とは？

履歴書には 人となりが表れる

「人生、何が起こるかわからないもんですねえ。20代や30代のころは、私の人生こんなものかって悟りきったようなこと言ってたのに」

高校卒業後、銀行に就職。その後、経理・キーバンチャターの職を経て、結婚、出産、そして専業主婦に。平凡を絵に描いたような人生が突如変化したのは今から10年前のこと。中洲さんの実家は、やすりのトップブランド「魚地球印」を製造する広島鐘製造所だ。先代である父から「会社を継いでくれないか」と問われたのだ。

ものづくりの現場の精密な作業。工程で欠かせない工具がやすりだ。工業はもちろん、工芸品、ホビーの世界まで。同社の「魚地球印」

ブランドは職人の中で知らぬものはおらず、模造品が出回る騒ぎが起るほどの実績と認知度がある。その会社が消えてしまったら、業界に与える衝撃はあまりにも大きい。専業主婦から社長業へ。同社に入社した中洲さんは2007年に3代目社長に就任した。

就任して最初に手がけたのが人材の育成。社員の高齢化にともない、若い人材をいかに獲得していくか。培った専門技術を彼らにどう継承していくか。これは同社にかかわらず、多くの小規模なものづくりの現場が、普遍的に抱えている問題だ。高校に求人を出し、ハローワークに足を運び、面接をこなした。そうした経験の積み重ねで、自分なりの人材を見抜く目が養われていく。

「ものづくりが好きかどうかが一

番大事ですが、履歴書も重要です。字の上手いへたじゃない。キチンと漏れなく書いてあるか。真剣かどうかは読めばわかります」

あるとき、中途採用の面接で扶養家族の欄が空欄になっている男性がいた。「奥様はいらっしゃらない？」と聞くと「います」と返答。「なぜ書いてないんですか」に対しては「必要と思わなかったのでもちろん不採用だ。」

「勝手に自分で判断されるのが一番困るんです。もし製造工程で勝手に手抜きされたら品質管理ができません。履歴書にはやっぱり、人となりは重要です」

女性の場合、中途採用者の割合が高いという。これも理由がある。「結婚していたり、または離婚して子どもを育てていたり。生活がかかっていますし、社会の厳しさ

も知っている。そのほうが長続きするものですよ」

根気がいるものづくりの現場、20人の社員1人ひとりが重要な戦力だ。OJTは社長の仕事。中洲さんは暇があったら社内を回り、社員たちに声をかけていく。顔色を見て体調を測ったり、悩みがありそうなら相談に乗ったり。まさに社員たちのお母さんのような存在でもある。「今日も、もう（社内を）3周してきたわ」と笑った。

「戦後の必死な時代に生きた人と、今のゆとり世代、同じはずがない。だから少しでも社員たちの気持ちを理解できるように」と

社長業独特の孤独感やストレスはもちろんある。だからというわけではないが、最近キーナを購入、独学で練習を始めた。もともと琴の免許を持っていて、音楽の素地はあるのだ。

「私が元氣じゃないと従業員が不安になるじゃないですか」
女社長の笑い声が今日も社内に響く。こうして日本のものづくりの灯は消えることなく続いていくのだ。



広島鐘製造所
④ 広島県呉市仁方棧橋通 1511-18 鐘工業団地内
TEL : 0823-79-5671 FAX : 0823-79-1895
http://www.hiroshimayasuri.com/